

各用品の外観と主な仕様



項目		仕様
埋込型 インターホン ^①	ハンズフリー	WMINTA 半二重
	DWMINTA2/B3	半二重/全二重(切替式)
	送話	3段階
	音量ボリューム	受話
	回路数	2回路
	起動条件	ショート/オープン(切替式)
	検知時間	WMINTA 0.5秒以上
	DWMINTA2/B3	0.1秒以上/0.5秒以上(切替式)
	回路数	2回路(有電圧/有電圧、各1回路)
	無電圧接点方式	DC30V-1A
接点出力	有電圧	WMINTA DC24V-30mA
	接点方式	DWMINTA2/B3 DC24V/15V/8V-30mA(切替式)
	電源	WMINTA センター給電BOX
	本体	DWMINTA2/B3 主装置の多機能電話インターフェース
外形寸法(W×H×D)	本体	WMINTA/DWMINTA2 約162×120×35mm
	設置時の壁面からの突出	DWMINTB3 約162×120×37mm
	取り付け規格	約162×120×8mm
	質量	JIS-C8340/C8435、3スロット分 約250g
握りボタン	外形寸法(W×H×D、ケーブル含まず)	約36×107×31mm
	ケーブル長	2m/5m
	質量(ケーブル含まず)	約46g
ワイヤレス 呼出ボタン ^②	規格	EnOcean Radio Protocol2
	周波数	928.35MHz
	到達距離	約10m(見通し)
	防水規格	IPX5/IPX7
ワイヤレス ボタン接続装置 ^③	電源	電磁誘導による自己発電
	外形寸法(W×H×D)	約61×61×21mm(突起部を除く)
	質量	約56g
ワイヤレス ボタン接続装置 ^④	呼出時の受付音	3種類(切替式)、通話機能なし
	センサ入力	回路数 2回路
	起動条件	ショート/オープン(切替式)
	検知時間	0.1秒以上/0.5秒以上(切替式)
	接点出力	回路数 1回路
	有電圧接点方式	DC24V
	電源	主装置の多機能電話インターフェース
ハンディ コール ^⑤	外形寸法(W×H×D、アンテナ含まず)	約81×142×29mm
	質量	約140g
	音声通話	ハンズフリー 半二重
	音量ボリューム	送話 -
	外形寸法(W×H×D)	約51×166×28mm
	ケーブル長	2m/5m
	質量(ケーブル含まず)	約125g

項目		仕様
ハンディコール 接続コンセント ^⑥	センサ入力	回路数 2回路
	起動条件	ショート/オープン(切替式、1回路はオープン固定)
	接点出力	回路数 1回路(有電圧接点方式)
	電源	DC24V-30mA
	外形寸法(W×H×D)	本体 約70×120×68mm
	設置時の壁面からの突出	約70×120×47mm
	取り付け規格	JIS-C8340/C8435、1スロット分
	質量	約75g
	ラブ表示	埋込型インターホンまたはハンディコール1台分
	電源	DC13 ~ 27.8V
廊下灯	外形寸法(W×H×D)	本体 約70×120×38mm
	設置時の壁面からの突出	約70×120×28mm
	取り付け規格	JIS-C8340/C8435、1スロット分
	質量	約100g
集合廊下灯 ^⑦	ランプ表示	埋込型インターホンまたはハンディコール4台分
	回路数	3回路
	検知時間	0.1秒以上/0.5秒以上(切替式)
	起動条件	ショート/オープン(切替式、1回路はショート固定)
	回路数	4回路
	無電圧接点方式(2回路)	DC30V-1A
	有電圧接点方式(2回路)	DC24V-30mA
センター給電BOX	電源	主装置の多機能電話インターフェース
	外形寸法(W×H×D)	本体 約230×236×29mm
	設置時の壁面からの突出	約230×236×29mm
	取り付け規格	JIS-C8340/C8435、3スロット分
	質量	約950g
センターゲーティングBOX	埋込型インターホン(WMINTA)および廊下灯の最大接続数	64台
	電圧	AC90V ~ 110V
	最大突入電流	30A以下
	最大消費電力	235W以下
	線路条件	40Ω以内、かつケーブル長300m以下
	外形寸法(W×H×D)	約390×261×642mm
	質量	約3.3kg

*1 ET-DWMINTA2/ET-DWMINTB3はintegral Xのみ

*2 integral Xのみ

*3 株式会社ナカヨ製

- PHSは電波を使用しているため、障害物などにより電波の届かないところではご使用になれません。また、ご使用中に電波状態の悪いところへ移動したり、障害物などが電波を遮った場合など、通話が切れることができますのでご了承ください。
- PHSは、ICなど電子部品を採用しているため、テレビ、ラジオ、アンプ、スピーカーボックス、電気こたつ、電子レンジの側など、電磁波や磁気の発生する機器の側でのご使用は、難音が発生したり、通話が途中で切れるなどの原因となる場合がありますので、避けてください。
- PHSは、デジタル信号を利用した傍受されにくいシステムですが、電波を使用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点に十分配慮してご使用ください。
- PHSでは、小電力を使用しており、他の設備・機器への影響は少ないと考えられますが、他の無線システムで1.9GHz帯またはその周辺の周波数を利用している場合にご留意願います。
- PHSは、病院などで使用される場合は、医療用電子機器に電波による影響を与えることも考えられますので、医療用電子機器への影響がないことを医療機関などにあらかじめご確認ください。また、医療用電子機器の近く(例えば、手術室や集中治療室など)ではPHSの電波を切りか、持ち込みないようにしてください。
- PHSは無線システムの制約上、通話途切れや切断が発生する時があります。接続や音質切れが許容できない場合は有線電話を選定してください。
- 防水対応PHS「HI-D10PSWP」以外の製品は防水加工をしておりませんので、水気の多い場所でのご利用をお控えください。
- 防水対応PHS「HI-D10PSWP」は、電池カバーや外部接続端子カバーが確実に閉じた状態で、IPX5/IPX7の防水性能を有しています。IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を最低3分間注水する条件であるゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mのところに電話機を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。耐水圧設計ではありませんので、水圧で水をかけたり、長時間水中に放置したりしないでください。実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。

!
安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」、「使用上のご注意」などをよくお読みのうえ、おまもりください。

<https://www.hitachi-ite.co.jp/products/staffcall/index.html>

◎株式会社 日立情報通信エンジニアリング

日立 福祉施設向け スタッフコールシステム

NETTOWER MX-01/integral X 対応



伝わる安心が、施設に笑顔を広げます。

防水対応PHSを
ラインアップ

水周りでの利用や
濡れた手での操作も安心です。

防水対応PHS HI-D10PSWP

- カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
- カタログに記載の機能・仕様によっては、製品のページアップが必要となる場合があります。製品のバージョンについては販売店にお問い合わせください。
- 製品の色は印刷されたものでのみ、実際の製品の色調と異なる場合があります。
- 本製品の開発・製造は、原則として日本国内での使用を想定して実施しています。本製品を輸出する際は、輸出者のお問い合わせにおいて、輸出関連法令等を遵守し、必要な手続きを行ってください。
- 海外の法令および規則への適合については当社はなんらの保証を行うものではありません。なお、ご不明な場合は、販売店にお問い合わせください。
- 本システムは通信機器です。医療機器ではありません。

入居者、スタッフ、管理者それぞれがうれしい コミュニケーション環境づくりをサポート。

ベッドから、居室から、食堂から、いつでもスタッフに連絡できる。だから安心、だから便利。

日立福祉施設向け「スタッフコールシステム」は、インターホンでスタッフが持つPHSを呼び出すシステムです。

福祉施設の入居者、スタッフ、管理者それぞれの悩みや

不安を解決に導く、力強いパートナーとなります。



入居者に
より大きな
安心を



スタッフに
より働きやすい
環境を

「呼んでいる入居者や場所を
確かめられるので対応がしやすいわ」

「移動中でも受信できるのでとても便利」

「手が離せないときもほかのスタッフが
受けてくれるから助かるわ」



管理者に
運営効率と
好感度の向上を

「いつでもスタッフを呼べるから安心ね」

「呼んでいる場所も相手に伝わるのがいいね」

「誰が呼んでるか分かってくれるのもうれしいわ」

「本格的なナースコールに比べて導入が簡単なのがうれしいね」

「スタッフの負担が減って、効率的に業務ができるな」

「ご家族も安心できるので施設の好感度アップにも効果的だ」

<<<< より大きな安心のために >>>>

埋込型インターホン MX ET

- 本体の呼出ボタンや握りボタンをワンプッシュすることでスタッフのPHS端末やオフィスの電話機を呼び出し、応答後、ハンズフリーで通話することができます。
- 廊下灯や各種センサーと連動させることができます。
- 握りボタンのコードが抜けた場合にも自動的に呼び出することができます。
- 握りボタンのコードの長さは、2mと5mから選択できます。

ハンディコール ET

- マイクとスピーカーを内蔵し、ハンズフリーで通話できる呼出ボタンです。

居室内のインターホンや ハンディコールへの一斉放送 MX ET

- スタッフのPHSや電話機から、連絡事項や緊急時の指示を全インターホンまたはグループ単位に放送することができます。

ワイヤレス呼出ボタンを増設 ET

- 埋込型インターホンに対して最大4個まで、ワイヤレスの呼出ボタンを増設することができます。
- ワイヤレスボタン接続装置に対して最大8個まで、ワイヤレス呼出ボタンを増設することができます。
- ボタンは防水仕様(IPX5/IPX7)で、オプションの壁掛け用品を利用することにより、トイレや浴室等にも設置することができます。



<<<< 働きやすい環境のために >>>>

発信元の名前を表示 MX ET

PHSのディスプレイに入居者の氏名^{*3}／居室番号^{*3}／内線番号等を表示することができます。

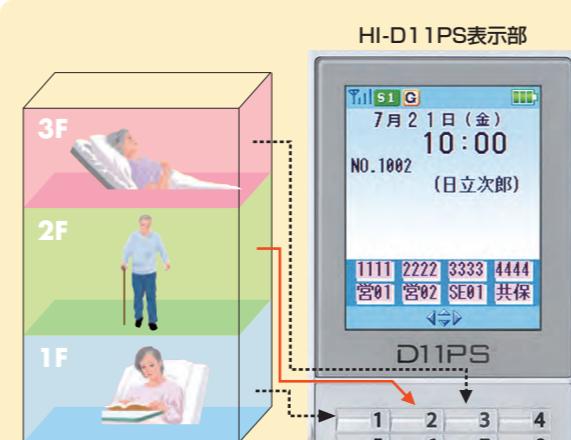
*3 PHSの電話帳登録が必要です

呼び出しを外部に転送 ET

- 夜間など、スタッフの不在時は、館外に転送することができます。
- 最大3か所まで同時転送／追っかけ転送します。

外線からインターホンや ハンディコールを呼び出し ET

館外からインターホンの内線番号をダイヤルすることにより、直接呼び出すことができます。



HI-D11PS表示部



D11PS
異なるフロアから同時に呼び出しがあった場合、点滅しているランプで自分の担当エリアの呼び出しを確認してから応答できます。

ラインキーの点灯で 発信者のグループを確認 MX ET

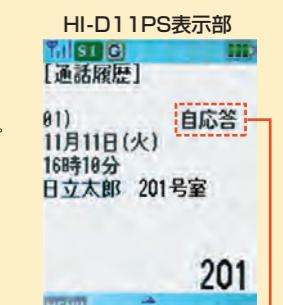
HI-D11PSでは、着信時にボタンの点滅によって発信元のグループやフロアなどを識別することができます。

履歴情報の表示で 応答漏れを防止 MX ET

- HI-D11PSでは、着信履歴情報を表示することができます。
- 自電話機で応答、他電話機で応答、不応答を識別することができます。

廊下灯、集合廊下灯 MX ET *4

インターホンの呼び出し状況を、居室の入り口に設置したランプで確認することができます。



自応答:
自分が応答した場合
他応答:
他の者が応答した場合
不応答:
着信に応答していない場合